

<<記入例>>

平成31年度 給与支払報告書(総括表)

平成31年××月××日 提出
埼玉県 熊谷市長 あて

種別		指定番号		※											
		0000000000													
給与支払者の個人番号又は法人番号		1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2	3	(右詰で記載)
郵便番号	360-8601			事業種目等		△△△									
給与支払者所在地(住所)	埼玉県熊谷市宮町2丁目〇〇番地			<年末調整について> 他社分給与(前職分)を含んでいますか <input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ ◎含んでいる場合は、その内容を給与支払報告書(個人別明細書)(摘要)欄に記入してください。											
(フリガナ)	マルバツコウギョウ カブシキガイシャ			納入書		<input checked="" type="radio"/> 必要 <input type="radio"/> 不要									
名称(氏名)	〇×工業 株式会社			受給者総人数		150		(他市町村の受給者も含む)							
代表者の職氏名印	代表取締役 〇〇〇〇 <input checked="" type="checkbox"/>			熊谷市への報告人員		給与より特別徴収する人数		20		人					
担当者の所属、氏名及び電話番号	所属 人事課		氏名 〇×△□		普通徴収切替理由書に記載した人数		10		人						
会計事務所の名称等	〇〇会計事務所 (048) ××× - ××××			計		30		人							
※印の欄は記入しないでください。				※ 宛() 控なし											

既に指定番号をお持ちの場合は記入してください。

指定番号をお持ちでない場合は、空白のまま御提出ください。

給与支払者のマイナンバー(個人番号は12ケタ、法人番号は13ケタ)を記入してください。

<年末調整について>の欄は必ず記入してください。

納入書が「必要」か「不要」か〇をしてください。

他市町村も含め、給与を受給している人数を記入してください。

報告人員合計のうち、普通徴収(個人で納付)に該当する方の人数を記入してください。

この場合、「普通徴収切替理由書」を必ず添付してください。

※熊谷市処理欄	番号確認	身元確認	市民税課
	マイ裏 通知 その他 () 端末	本人 代理人 代理権	
	本人確認書類送付依頼		済

- ・総括表は必ず熊谷市専用総括表を使用してください。その他の総括表を使用する場合でも、この総括表を添付してください。
- ・所在地、名称、電話番号等に誤りがある場合は、朱書きで訂正してください。
- ・熊谷市への報告人員が0人の場合、総括表の提出は不要です。
- ・個人番号又は法人番号の記載が必要となりますので、記載漏れの無いようお願いいたします。なお、個人番号を記載する場合は、左側を1文字空けて記載してください。
- ・総括表は必ず給与支払報告書(個人別明細書)と一緒に提出してください。なお、給与支払報告書(個人別明細書)の用紙は各税務署に用意がございます。
- ・eLTAXを使用する場合、この総括表の提出は不要です。

注意
事項

<<記入例>>

普通徴収切替理由書（兼仕切書）			
市区町村名	熊谷市	指定番号	0000000000
事業者名	○×工業 株式会社		
符号	普通徴収切替理由	人数	
普A	総従業員数が2名以下 (下記「普B」から「普F」に該当する全ての(他市区町村分を含む)従業員数を差し引いた人数)	人	
普B	他の事業所で特別徴収	2	人
普C	給与が少なく税額が引けない(年間の給与支給額が96万5千円以下の場合など)	3	人
普D	給与の支払が不定期(例:給与の支払が毎月でない)	人	
普E	事業専従者(個人事業主のみ対象)	人	
普F	退職者又は退職予定者(5月末日まで)及び休職者	5	人
合計		10	人

○ 普通徴収とする場合は、個人別明細書の摘要欄に該当する符号(普A、普Bなど)を記入してください。

○ この普通徴収切替理由書の提出がない場合、原則どおり、特別徴収対象者となります。

○ 符号「普F」欄の休職者とは、休職により4月1日現在で給与の支払いを受けていない場合に限りです。

既に指定番号をお持ちの場合は、記入してください。

指定番号をお持ちでない場合は、空白のまま御提出ください。

普通徴収に該当する人数ごとに、内訳を記載してください。

普通徴収該当者の合計人数を記入してください。
この人数は給与支払報告書(総括表)に記載する「普通徴収該当理由書に記載した人数」と同数になります。

普通徴収切替理由書（兼仕切書）の記入・提出について

- ・この普通徴収切替理由書は、当面、普通徴収を認める基準(普A～普F)を示すものです。
- ・当面、普通徴収を認める基準に該当し、かつ、普通徴収を希望する方がいる場合は、該当する理由の右側「人数」欄に、人数を記入し、総括表及び給与支払報告書と併せて提出してください。
- ・特別徴収に該当する方と普通徴収に該当する方がいる場合は、仕切書として普通徴収の方の個人別明細書の上に挿入し、総括表や他の個人別明細書と併せて提出してください。
- ・eLTAX等の電子媒体で給与支払報告書を提出する場合は、該当する方の「普通徴収」欄に必ずチェックを入力してください。また、摘要欄に該当する普通徴収切替理由書の符号(普A、普Bなど)を記入してください(※普通徴収切替理由書の添付は不要です)。